

これから受験される方の参考となればと考えて、『受験を決意してからの学習計画』という点と、『学習期間中に心がけた事』の2点をお話しさせていただきます。

■受験を決意してからの学習計画

『BABOK というものがあるな』、『機会があれば勉強してみたいな』と2010年頃から漠然と思っはいましたが、多くの方と同じく忙しさを言い訳にして BABOK を読むこともしていませんでした。2013年に入り何気なく会社の閑談室横に置いてある雑誌コーナーに置いてあった茶色の表紙が目にとまったのが運のつき(?)いや、運命の出会いでした。特に意気込むことなく、「そろそろちゃんと勉強するか」という気持ちになったのが受験を考えたきっかけです。

閑談ルームでくつろぎながら BABOK を斜め読みしたのですが、PMBOK のような『読み物』になっていませんので、全くと言ってよいほど内容が理解出来ません。過去問や試験対策本が殆ど存在しないことは知っていましたので、まずはしっかりと計画を立てて学習しないと折角の BABOK との出会いが無駄になってしまう。等と思いました  
 (閑談ルームでしたのでこのような砕けた感じでした。いつもこんな感じではありません)

具体的な学習計画ですが、EXCEL を使って以下のような年間の大まかな計画を立てました。なるべく少ない労力で多くの成果を得たい性格ですので、BABOK の学習に関連しそうな他の資格の学習を重ねて行うように考えたのが、工夫した点かも知れません。

<学習計画>		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
イベント			・PM(入会(高))	ICT継続申請 (GW中)		ICT公募					・抽選り ・cis継続申請
★PMP	基本申請		■35時間学習 (20時間) (e-Learning) ■PMP入会済 <<週末>>	■35時間学習 (20時間) (e-Learning) ■PMP入会済 <<週末>>	★申請 平均700overにする ★試験(8/22本書) ⇒合格!						
★BABOK	情報収集のみ		■Seminar 4/22-4/23予定	学習(e-Learning) ★情報集への対応	★申請提出・試申	学習(空白)	e-Learning 学習ノート整理	e-Learning 学習ノート整理 集中学習(週末)	申請提出(高) 試験申し込み	★受験	
ストラテジスト				<<週末>>	<<週末>>	申請 概要を理解	午前試験対策	午後試験対策		★試験(高)	
技術士					願書提出	書籍入手 学習開始(全体をつかむ)	一次試験対策	一次試験対策	★一次試験(高)	二次試験の情報収集	

悲しいかな人間は忘れやすい動物ですので、この EXCEL をマスタースケジュールとして、仕事で使うノートにこれを貼付け、写真を iPhone に保存して週に一回は必ず目に触れるように意識をしました。目に触れていれば、学習をサボっていると「勉強していない」ことが負い目になります。負い目を感じない様に細切れの時間をつくってでも何とか勉強しよう



受験の前日と当日についても事前に計画書（という程のものではありませんが）を作りました。持ち物のチェックリストや、前日の就寝時間、当日の起床時間、移動経路と時間、試験会場についてからする事等を EXCEL にリストアップしました。

やることを紙に書き出しておくで頭が整理出来て安心します。私のように心配性な性格の方にはお勧めです。

<チェックリスト>	
*前日夜迄に準備するもの	
1.	パスポート。(念のために住基+免許証+クレカ(サイン入り))
2.	飲み物(直前に喉を潤す為)
3.	ハンカチ+汗拭きシート
4.	学習ノート等直前学習資料
5.	目薬
6.	栄養ドリンク
7.	カバンはリュックサック。(上記をまとめた小バックを入れる)
8.	財布、定期(suicaカード)
9.	メガネ
*前日の行動	
1.	アルコール飲酒しない。食事は20:00迄に終える
2.	21:00にはベッドに入る。目覚し時計は5:55にセットする
*当日の行動	
1.	6:00 起床
2.	6:30-7:00 ゆったりと食事をとる
3.	7:00-7:30 持ち物確認、トイレを済ませておく。以後水分は控えめにする
4.	7:30 自宅を出る
5.	7:30-8:15 移動
6.	8:15-8:30 トイレを済ませ、ドリンク剤を飲む。学習ノートでおさらい
7.	8:30 試験会場受付

## ■学習期間中に心がけた事

### 1. モチベーションの維持

最も大変なのがモチベーションの維持でした。ほぼ一年かけて学習し試験に臨む計画を立てていたので、途中で中だるみにならない様に意識的にモチベーションを高めるように注意しました。私の場合は以下の2点を行いました

#### 1) セミナーや勉強会への参加

自分と同じ目標を目指している「仲間」の話聞くのは初心を思い出させ、やる気を奮い立たせてくれるものです。但し、中には向学の熱意を感じさせない勉強会も中にはありますので、ある程度の選択は必要です。

#### 2) 合格体験記を読む

Web からかき集めた合格体験記を何度も繰返し読みました。どの合格体験記も学習の参考となるばかりではなく、やる気を奮い立たせて頂きました。

## 2. 学習時間の捻出

CBAP®に限らずどんな勉強でも、毎日の仕事や生活をする傍ら学習時間をどう捻出するかは非常に苦勞するところだと思います。

私の場合は早起きが苦にならない方でしたので、平日は毎日 4:00 に起床し 6:00 には会社について 9:00 迄の 3 時間を集中して学習に充てるようにしました。

基本的にはこの早朝の時間に学習し、単純記憶が必要なものについては通勤時間に学習ノートを読み返しました。

一方で、週末は平日行っている学習は一切行いませんでした。平日行っている学習から離れて、いろいろな分野の書物を読み、見識を広げる事に努めました。

物の見方には立場や経験、人生観等により様々であり、自分一人の経験だけに頼ってはいは限界があると思ったからです。

BA も一人の人間であり、いろいろなコミュニテイの一員ですので、人や組織との多様な関わりについての理解を深めることが大切だと思います。

これは直接的には試験勉強には効果はありませんが、長い目でみれば、BA としての自分の世界観をつくる上で役立つと思っています

## 3. 腹落ち

学習しているうちにいつの間にか、「暗記」だけに頼っていることに気が付くことがあります。「なぜこの回答になるのか」ではなく、「この問題では回答はこうなる」といつの間にか覚えてしまっている状態です。

合格する上ではある程度は暗記も必要かも知れませんが、私は出来るだけ、

「なぜこの回答になるのか」、「なぜそう考えるのか」を意識して考え、自分なりに納得＝「腹落ち」するように心がけました。

「なぜ」を考える場合にまずは自分のこれまでの業務経験に照らし合わせて考える訳ですが、全てが自分の経験に照らして判るわけではありません。

身近に先輩や同僚の BA が居ればよいのですが、私の場合は生憎そのような環境にはありません。

そこで IIBA 日本支部のホームページのコラム（上田靖之氏）を読み、BA の物の見方を少しずつ理解できるようになりました

（それでも恐らく私はその一割程も理解は出来ていないでしょう）

BA の視点をどう理解すれば良いか悩んでおられる方はご参考にされると良いと思います。

以上.